

第1回「農場管理認定獣医師認定試験」実施要項

1 試験実施日時

試験日 令和7年1月25日（土）

集合時間 14時30分（予定）※

試験時間 14時50分～15時50分（60分間）（予定）※

※14時10分から入場可能です。

※集合時間及び試験時間は変更となる場合がありますので、後日発行される受験票を必ずご確認ください。

2 試験実施場所

仙台国際センター 展示棟 展示室3-B（予定）

住所：宮城県仙台市青葉区青葉山無番地 仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」
徒歩1分

※第42回獣医学術学会年次大会（令和6年度）開催会場にて実施

※アクセスの詳細については、仙台国際センターホームページにてご確認ください。

<https://www.aobayama.jp/access/>

主催団体：日本産業動物獣医学会（公益社団法人日本獣医師会）

3 試験実施方法及び内容

(1) 試験は筆答による多肢選択方式（マークシート）により行います。また、試験の出題範囲は以下のとおりです。

- ・ 獣医師法、獣医療法をはじめとした獣医師に関連する関係法令
- ・ 農場管理認定獣医師研修プログラム（基本プログラム、認定プログラム）
- ・ その他、農場管理認定獣医師として必要とされる獣医学に関する知識及び一般知識

(2) 共通問題20題、動物種別（乳牛・肉牛・豚）問題各30題、計50題を全問解答してください。

(3) 合否判定基準は、合格発表時に日本獣医師会ホームページ (<https://jvma-vet.jp/>) において公表します。

4 受験資格に関する注意事項

以下の認定要件を全て満たすことが受験の条件となります。

(1) 農場管理獣医師として5年以上の勤務、実地経験があること（※1）。

- (2) 農場管理認定獣医師研修プログラム（基本プログラム、認定プログラム）の受講を完了していること。
- (3) (公社) 日本獣医師会の会員組織である地方獣医師会の会員であること。
- (4) 第42回獣医学術学会年次大会への参加登録を行うこと。
- (5) 試験実施日時点において、獣医師法第8条第2項に規定する業務停止処分の期間中でないこと（※2）。
- (6) 試験実施日時点において、有効な獣医師免許を保有していること（※2）。

(※1) 農場管理獣医師とは、生産段階から流通、消費までの各部門を把握し、生産者、消費者、動物、環境及び地域社会と共存し、コンプライアンスを重視しながら、行政及び関係各機関の専門家と連携して、消費者に畜産物の“安全・安心”を提供するために農場で活動する、家畜衛生等に高い専門性を備えた獣医師をいいます。

(※2) 試験の申込後、試験実施日までの期間において、獣医師法第8条に規定される業務停止処分や獣医師免許取り消し処分を受けた場合は受験ができません。その場合、速やかに事務局までご連絡ください。

5 受験料、資格登録料

第1回農場管理認定獣医師認定試験の認定試験受験料は無料とします。

なお、認定試験合格者が農場管理認定獣医師として登録申請する場合には、登録料として10,000円の納入を必要とします。

6 受験申請

別紙受験申請書（Excel 様式）に必要事項を記入のうえ、Eメールにて令和7年1月9日（木）17:30までにご提出ください（※2）。

提出先 Email アドレス: fmv@j-vet.jp

受験申請書及び関係書類確認後、受験に必要なとされる基本資格を満たす場合は、令和7年1月16日（木）までに受験票（PDFデータ）をお申し込みいただいたメールアドレスへお送りいたします（※3）。

また、受験資格を満たさない等の理由により受験いただけない場合には、令和7年1月15日（水）までにメールにてお知らせします。

(※2)

郵送やFAX等での受付は対応しておりません。

受験申請メールの受信後、5営業日以内に受付完了メールを送信いたします。

受付完了メールが届かない場合は、事務局（Tel. 03-3475-1601 担当：守尾、鈴木）までご連絡ください。

(※3)

やむを得ない事情により、受験票の印刷対応ができず郵送をご希望される場はその旨を受験申請時にメールにてお知らせください。

7 携行品

- (1) 受験票に顔写真（縦）4 cm ×（横）3 cm を貼付のうえ、ご持参ください。
顔写真を貼り付ける前に裏面に氏名をご記入ください。
- (2) 筆記用具
 - ア HBの鉛筆（シャープペンシル不可。）
 - イ プラスチック製の消しゴム
 - ウ 鉛筆削り（小型のみ。卓上式、電動式は不可。）
- (3) 時計（時計機能のみのものに限り。携帯電話やスマートウォッチ、アラーム機能付きのものは使用できません。）
- (4) 官公庁が発行した顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等）

8 試験会場への立入り

試験当日は、受験者以外の試験会場への立入りは一切認めません。

9 試験当日の集合時間

試験会場の開場時間は14時10分です。

受験者は14時30分までに試験会場に入場してください。試験開始前に、監督者による受験上の注意を説明します。

なお、試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始20分以内であって、不正がないことが認められた場合に限り、受験を認めます。

10 試験当日の注意事項

- (1) 試験当日、受験票を紛失または忘れた場合には、早急に監督者に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- (2) 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合には、試験時間を繰り下げる等の対応をとる場合もあります。

11 受験上の注意

受験票に記載されている「受験者心得」を確認のうえ、次の事項を遵守してください。

(1) 所持品の扱い

- ア 受験票は必ず机の上に置いてください。
- イ 受験票の他に試験時間中に机の上に置いてよいものは、「鉛筆」、「消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計」、「スマートフォンなどの携帯電話（※4）」です。原則、これ以外の所持品を置くことはできません。また、試験時間中にカバン等から物を取り出すことはできません。
- ウ 花粉症等の理由で、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー」等を使用する必要がある場合は、あらかじめ監督者に申し出た上で、許可を得てから机の上に置いてください。
なお、「ティッシュペーパー」は袋や箱から中身を出して置いてください。

(※4) スマートフォンなどの携帯電話はアラーム設定などを解除し、試験時間中に音が鳴らないようにしたうえで、電源を切り、机の上に置くようにしてください。

(2) 発熱等の風邪症状や体調不良があるときは、受験をお控えください。

(3) 試験時間中の退席

試験時間中の退席は、原則として認めません。ただし、病気などによる事情、トイレ等のため、止むを得ず一時退席する必要がある場合は、挙手の上、監督者の指示に従ってください。

なお、一時退席が認められた場合でも、試験時間の延長は認められません。

(4) その他

ア 試験会場では、すべて監督者の指示に従ってください。

イ 試験室内は禁煙です。

ウ 試験室内に持ち込む手荷物は、各自の足元に置くことができる大きさのものとしてください。スーツケースやボストンバッグなどの大きな荷物を試験室に持ち込むことは控えてください。

エ 盗難には十分注意してください。盗難にあった場合、監督者、主催者、施設管理者等は一切の責任を負いません。

オ 試験時間中に不正行為や不正を疑う行為が発見された場合は、途中退席を指示したり、試験を無効とする場合があります。また、次回以降の試験を受けることができない場合もあります。

カ 試験当日、公共交通機関の大幅な遅延等が生じる可能性がある場合、申込書に記載いただいたEメールアドレス宛に対応方針をご連絡することがあります。

12 合格発表

(1) 合格発表は、令和7年3月中に下記の方法により行います。

ア 日本獣医師会ホームページ上において合格者の受験番号の発表

イ 合格者への郵送による通知

【本試験についての問合せ先】

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階

日本産業動物獣医学会（公益社団法人日本獣医師会）事務局

TEL : 03-3475-1601 E-mail : fmv@j-vet.jp

担当 : 守尾、鈴木